

1955年郭沫若の九大訪問とその軌跡

岸田，憲也
九州大学大学院人文科学府博士後期課程：中国文学

<https://hdl.handle.net/2324/13533>

出版情報：貴重文物講習会. 18, 2009-03-13. 九州大学附属図書館
バージョン：
権利関係：

[別紙] 訪日 (1955年12月) の主な日程

月日	主な活動内容	
12月1日	東京到着 (香港経由)。帝国ホテル泊。	
12月2日	朝、池田幸子女史、娘巴子女史と面会。午後、故大山郁夫氏宅、日本学術会議訪問。夜、佐藤みさを女史、藤原豊次郎氏と面会。	
12月3日	午前中、東京大学訪問。日本学術会議によるレセプション。午後、箱根へ出発。途中、聶耳の記念碑訪問。夜、ホテルで藤森成吉、村松梢風、田中嶺、増井経夫各氏と面会。	
12月4日	箱根観光。午後、富士屋ホテルで記者会見。夜、岩波茂雄と田中慶太郎の墓に参る。	
12月5日	午後、須和田の旧居、千葉医科大学訪問。千葉県、市川市によるレセプション。	
12月6日	午前中、谷崎潤一郎と面会。午後、日中貿易促進議員連盟によるレセプション、国会訪問。岩波書店の雑誌『世界』創刊10周年記念パーティーに参加。夜、歌舞伎座で歌舞伎を観劇。	
12月7日	午前中、日本文化人協会、中日学術文献交流センター、日中友好協会、現代中国学会、国際技術協力協会、新医師協会、国民文化会議、民主主義科学者協会によるレセプションに参加。志賀直哉、広津和郎と面会。昼、松永安左エ門、松本治一郎、石田幹之助と食事。	
12月8日	午前中、安倍能成、大内兵衛、中野好夫、都留重人、清水幾太郎、吉野源三郎らと面会。午後、大山郁夫追悼会に参加。早稲田大学大隈講堂で講演。夜、日本新聞協会によるレセプション。	
12月9日	午後、京都へ出発。夜、京都市長によるレセプション。市川猿之助と面会。南座で歌舞伎を観劇。	
12月10日	午前中、京都大学を訪問。日本学術会議近畿地区歓迎委員会主催の学術懇談会に参加。内藤湖南、狩野直喜、桑原隲蔵の墓に参る。午後、立命館大学を訪問、講演。故河上肇宅を訪問。夜、日本学術会議近畿地区歓迎委員会によるレセプション。	
12月11日	午前中、住友別邸、京都国立博物館を訪問。昼、京都府知事、副知事による食事。夜、貝塚茂樹、桑原武夫と食事。	
12月12日	午前、大阪へ。中国商品展示会を視察。午後、大阪各団体共同主催のレセプションに参加。大阪大学医学部で講演。夜、大阪府、大阪市によるレセプションに参加。	
12月13日	奈良観光 (日帰り)。	
12月14日	岡山へ。午後、後楽園見学。岡山大学を訪問・講演。同大学医学部学生によるレセプション。六高跡地を見学。夜、岡山県知事によるレセプション。	
12月15日	朝、旭川を見学。昼頃、広島へ出発。午後、広島大学を訪問・講演。	
12月16日	午前中、宮島を見学。原爆資料館を訪問。14時20分広島発 特急「かもめ」で博多へ。19時10分博多着。記者会見、接待委員との顔合わせ、夕食、日程打ち合わせ。博多帝国ホテル泊。	
12月17日	10時～10時半	九州大学本学視察
	10時～12時	各専門別に視察・懇親会 ※郭沫若は法学部・文学部・経済学部を視察
	昼	帝国ホテルで昼食
	14時～16時	学内講演会 (医学部中央講堂)
	14時半～16時半	市内公開講演会 (西南学院大学講堂)
17時～20時	市長、総長によるレセプション (帝国ホテル)	
12月18日	10時博多発 特急「かもめ」で下関へ。11時25分下関着。	
	11時半～13時半	下関水産会館記者会見、レセプション。
	13時半～14時半	下関視察。その後、八幡へ渡船。
	15時半～17時	八幡製鉄所視察
19時半～21時半	医学部長によるレセプション (新三浦)	
12月19日	10時～11時半	個別視察、懇談、観光。郭沫若は恩師中山平次郎を見舞う。クラス会に参加。
	11時半～12時半	医学部有志によるレセプション (帝国ホテル)
	13時半	飛行機で帰京
12月20日	午後、朝日新聞・毎日新聞・読売新聞主催の公開講演会に出席。華僑らによるレセプションに参加。	
12月21日	午後、前進座の歌舞伎を観劇。夜、各界代表を招いての晚餐会。	
12月22日	午後、日中友好協会らによるレセプション。日本学術会議へ挨拶に向かう。送別会。夜、下関へ出発。	
12月23日	午後、下関に到着。春帆楼泊。	
12月24日	帰国延期に伴い、別府訪問。	
12月25日	下関から帰国の途につく。	
12月28日	昼、上海に到着。	

※劉徳有著、顧娟敏編注『随郭沫若戦後訪日一回憶与紀実』(遼寧人民出版社、1988年)等をもとに作成。